



ふれ合い求めて 13,000人 阿知須町産業祭は大にぎわい

ふるさと阿知須を考え、町民の心のふれあいを図ろうと、第一回阿知須町産業祭が十一月八日駅通りを中心に開かれました。主催は町、農協、漁協、商工会。

当日は朝早くから町民が繰り出し、開幕の午前十時には人出でいっぱいとなり、その中で、河村金作農協組合長、藤重春人漁協組合長、西中豊商工会長、林幸年町助役の四人が阿知須駅前でテープカット。

道路では前日から準備したテントの中で生鮮食料品や各種商品が並び早々と売り切れる所もありました。また、阿知須駅が展示したりニアモーターカーなどの模型や町青年団によるチビッ子ノド自慢はチビッ子で大変なものでしょう。

農協二階の演芸会場はカラオケ大会や舞踊で賑わいました。午後三時までの人出は延べ一万三千人（商工会調べ）で、ふれ合いの広場は終日にぎわいました。

たばこは町内で買ひましよう

町台所の中間報告

— 昭和56年度上半期財政状況 —

町では毎年五月と十一月の二回、町の財政状況の公表をしています。

これは地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）に基づき町の収入支出の概況や住民の負担状況、公債、町有財産などの概況を広く知っていただくのが目的です。

そこで、今年度の中間報告ともなる九月三十日現在の概況をここに紹介します。

一般会計

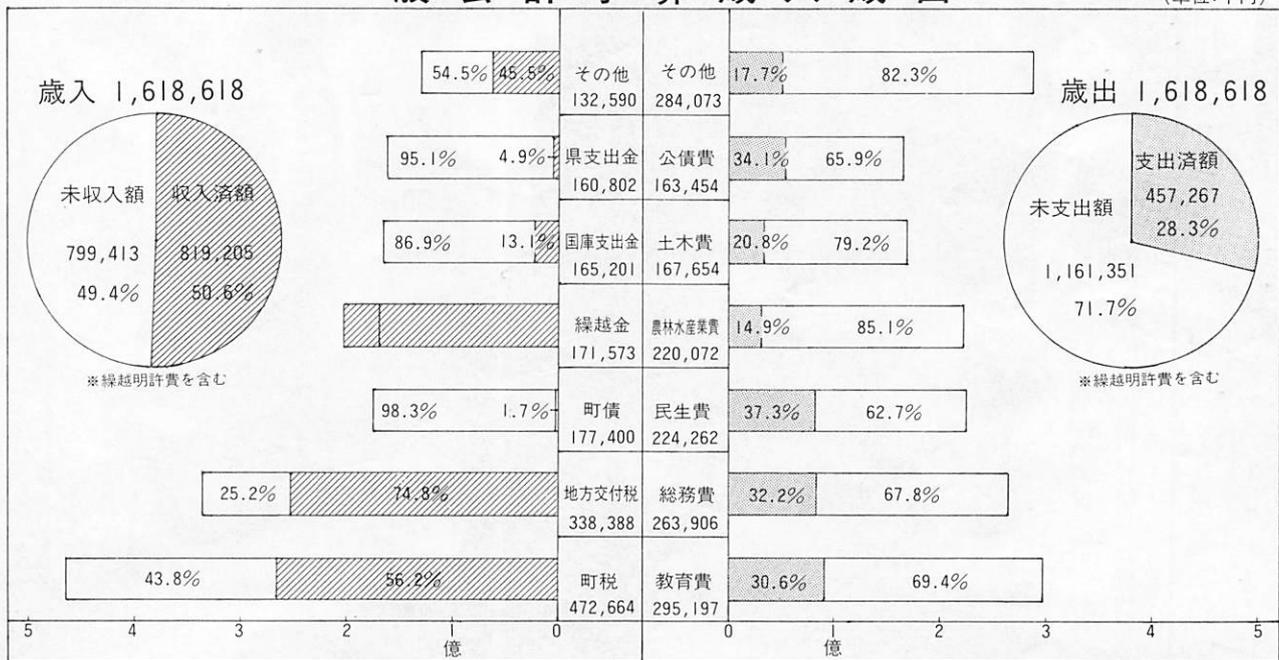
昭和五十六年度は三好町長が施政方針で述べているように、「活力とつるおいのある町づくり」をめざして取り組んでいきます。しかし、町の財政は厳しく少ない経費で大きな効果をあげよう努力しています。

ことしの一般会計当初予算は歳入歳出とも十四億三千九百三十四万四千円でスタートしましたが、その後九月に農業用施設災害復旧費、財政調整基金積立金などの補正が組まれ、九月末現在総額十六億一千八百六十一万八千円となっています。

この予算額に対して九月末の収支状況をみると、歳入は五〇・六パーセントが収入済（昨年同期四三・六パーセント）。また、歳出は二八・三パーセント（昨年同期三五・三パーセント）が使われています。

一般会計予算歳入歳出

(単位:千円)



※繰越明許費 農林水産業費(農村総合整備モデル事業)16,100, 土木費(都市計画街路事業)4,060, 教育費(町史編さん事業)4,760 (単位:千円)



井関小校舎改築



浜田線(中学校の付近)舗装

町有財産の概況

(昭和56年9月30日)

	土 地	839,508㎡
	建 物	20,274.80㎡
	町一般基本金	126,293千円
	電 話 債 券	590千円
	出 資 金	7,937千円

町債および一時借入金の現在高

(昭和56年9月30日)

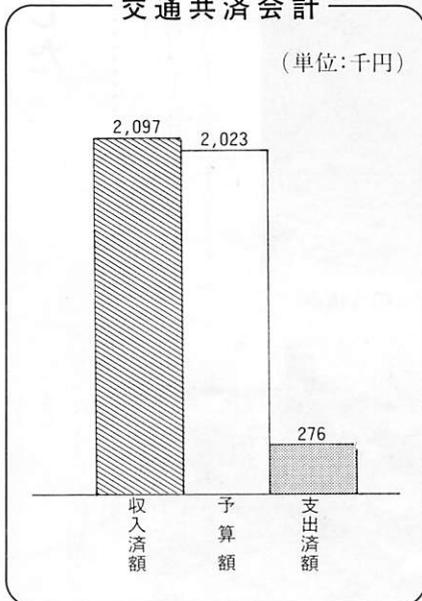
町 債	1,121,563千円
一時借入金	0

特別会計

ことしの特別会計は国保事業特別会計が三億四千九百五十八万七千円、簡易水道事業特別会計が一億九千八百五十三万六千円、交通災害共済事業特別会計が二百三十三万三千円、同和福祉援護資金貸付事業が七十六万九千円、同和地区住宅資金等貸付事業が五百九十一万九千円となっております。歳入歳出とも当初予算のままとなっています。

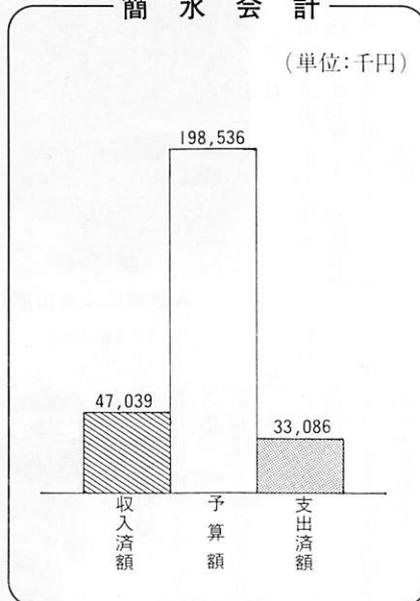
交通共済会計

(単位:千円)



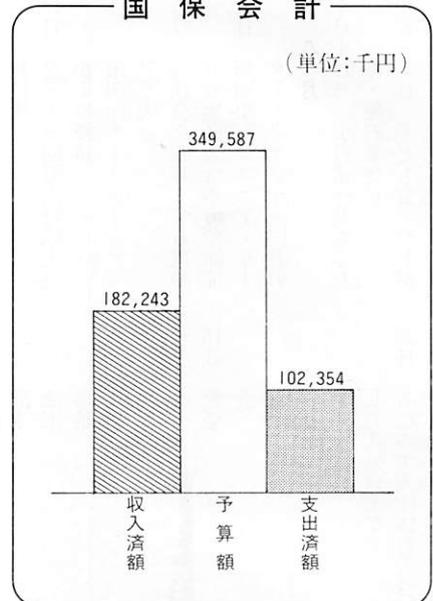
簡水会計

(単位:千円)



国保会計

(単位:千円)



町では十一月二十日午前十一時から丸塚山配水池の起工式を行いました。完成は来年三月二十日の予定。規模は配水池一基で容量は二千立方メートル。これは、山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町の一市三町で作っている「山口小郡地域広域水道企業団」が進めている荒谷ダムから受水するためのタンクで、ここにひとまず水を貯めて、四十八メートルの高さから各家庭に自然的に送るような仕掛けになっています。これで町内の配水タンクは野口、日の山について三つ目となり、将来はこのそばにもう一つ(二千立方メートル)のタンクを設ける計画です。

丸塚山に配水池
完成は来年三月の予定

このタンクを利用しての配水は五十八年四月からの予定です。

同和地区住宅資金会計

(単位:千円)

歳入予算額	5,919	歳出予算額	5,919
収入済額	148	支出済額	19
収入率	2.5	支出率	0.3

同和福祉援護資金会計

(単位:千円)

歳入予算額	769	歳出予算額	769
収入済額	1	支出済額	0
収入率	0.1	支出率	0

工事の安全を祈って



いろいろな出来ごとがありました 昭和五十六年をふり返れば……

昭和五十六年もあとわずかで終ろうとしています。ことしも阿知須町にはいろいろな出来ごとがありました。主なものをふり返ってみましょう。

一月

- 1日 元旦に集う会
- 5日 消防出初式
- 15日 成人式(百五人)

二月

- 1日 第二回近郷卓球大会阿知須Aが二連勝
- 耐寒ラジオ体操会

三月

- 8日 第二十八回町内囲碁大会
- 12日～30日 第一回定例町議会

四月

- 22日 町内オープンテニス大会
- 21日 リング大会
- 15日 体力づくりオリエンター
- 21日 町内将棋大会

五月

- 19日 中山靖雄氏講演会
- 26日 第二十五回町民運動会
- 8日 戦没者追悼式
- 17日 十七夜祭

六月

- 22日 体力づくりゲートボール大会
- 31日 第二回町内バドミントン大会
- 13日 第二回臨時町議会
- 25日～30日 第二回定例町議会
- 阿知須町モーター類似旅館規制条例可決
- 27日～28日 柔道の実技講習で佐藤宣彦、山下泰裕、山根知彦の三氏来町

七月

- 1日 事業所統計調査実施
- 2日 宇井美智子さんの講演会
- 12日 第九回町内オープンバレーボール大会
- 17日 農業委員会委員の選挙は無投票
- 19日 第三十一回町内野球大会
- 22日 「社会を明るくする運動」吉敷地区大会本町で開催
- 27日 阿知須町ジュニア・リーグ・クラブが全国表彰

八月

- 4日～10日 引野遺跡調査で石棺・配石墓発見
- 6日～7日 子ども会ソフトボール大会砂郷優勝

九月

- 10日 体力づくりゲートボール大会
- 12日～28日 第三回定例町議会
- 勤労者体育センター・丸塚山
- 配水
- 池工
- 事請
- 負契
- 約可
- 決
- 敬老
- 会
- (七)
- 百九
- 十八人招待)

十月

- 30日 丸塚山配水池着工
- 4日 第三十回町内球技大会縄

十一月

- 1日 町民文化祭
- 1日～3日 教育長杯バレーボール大会
- 30日 「たくましい阿知須の子育成」研究発表大会
- 31日 岡山合同納骨塔慰霊祭

十二月

- 18日 同和対策推進大会
- 20日 あじのす大学歩こう会
- 23日 近郷少年剣道大会



▲先生といっしょにイチ、ニイ、サン

- 5日～12日 第一回臨時町議会
- 8日 子ども会たこあげ大会
- 12日 干拓草焼き
- 15日 塩月弥栄子さんの講演会
- 15日 第八回町内柔剣道大会で柔道繩田・剣道岩倉優勝
- 22日 町内バドミントン大会



▶山下選手の講演



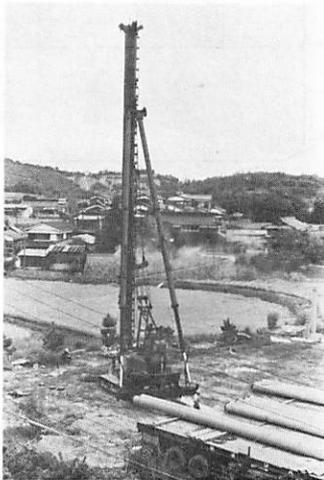
▲長雨による山崩れで土のう積み

六月二十五日から七月七日までの長雨で五百六十五ミリを記録



▲たくましい阿知須の子を収録

7日 移動消費生活センター始まる
8日 「たくましい阿知須の子」をテレビで紹介



▲体育センターのくい打ち

- 30日 北方八幡宮大祭
- 14日 若い母親の一日教室
- 18日 近郷柔道大会



葬儀場(上)と故中田団長(下)



しめやかに：故中田光人団長の消防葬

去る十月十七日死去された故中田光人さん(前阿知須町消防団長、西条)の町消防葬(三好葬儀委員長)が十一月六日町公民館でしめやかに行われました。故中田さんは昭和十三年に消防団に入団、死去されるまでの長きにわたって、町の消防防災に尽力されました。また、町議会議員十二年(うち副議長四年)や体育協合理事長を永年つとめられるなど地域のために貢献されました。

内閣総理大臣からは勲六等単光旭日章が伝達されました。享年六十五歳。

謹んでごめい福をお祈りいたします。

- 30日 「たくましい阿知須の子育成」研究発表大会
- 31日 岡山合同納骨塔慰霊祭
- 十一月
- 1日 あじのす大学芸能大会
- 1日～3日 町民文化祭
- 3日 教育長杯バレーボール大会
- 6日 故中田光人団長の消防葬
- 8日 第一回阿知須町産業祭
- 13日 社会福祉大会
- 14日 内藤国雄氏講演会
- 15日 体力づくりオリエンターリング大会
- 18日 同和対策推進大会
- 20日 あじのす大学歩こう会
- 23日 近郷少年剣道大会



栄養推進員ベントリー...⑩

カゼの予防にはあたたかい鍋料理が一番

師走を迎え、寒さも一段と厳しさを増すようになりました。カゼもひきやすい時期です。そこで、カゼウィルスに勝つ抵抗力をつける栄養を、十分にとりたいと思います。

寒い時は、体をあたためるために、それだけ多くのエネルギーが必要となります。それには、かさかしくなくとも、エネルギーは多い油料理がむいています。脂肪分は胃への滞留時間が長いので空腹で体が冷えてカゼをひくことを防ぎます。

カゼによくなる食事としては、まず、良質のたんぱく質で体の抵抗力を増強しましょう。新鮮な野菜に加えて、食後にみか

んを一個食べるようにしてビタミンCを補給すれば、寒さを防ぐホルモンの生産を助けます。

油で料理した青菜、にんじん、レバー、バターをせいぜいとれば、ビタミンAが粘膜をつよめて、鼻やのどのカゼを防ぐのによく効くといわれます。

冬は何といっても、なべ料理ということになり、ねぎと厚みの魚身を交互に串に刺し、鉄なべで煮ながらいただく「ねぎまなべ」、新鮮な野菜に魚、えび、鶏肉など豊富に盛りこんだ「寄せなべ」、おいしいみそ味の「豚みそなべ」などいかがでしょうか。家族の健康を考えるあたたかい鍋料理で、ことしの冬はカゼを追い払うようにされてみては如何でしょうか。

(小西・徳本 文子)



大人への仲間入り...来年の成人式

新成人には案内状

町と町教育委員会では、昭和三十七年四月二日から三十八年四月一日までの間に生まれた人を対象に来年一月十五日(成人の日)午前九時から町公民館で成人式を行います。

ことしも成人記念として阿知須中学校に記念植樹をする計画です。該当者は成人式当日までに植樹代として百円を町教育委員会へ届けてほしいとのことです。出席者は式典受付で出されても結構です。

新成人者には案内状を差し上げますが、現在、大学生あるいは県外就職等で町外に住居登録をしているが、本町の成人式に



大人への第一歩 (今年の成人式受付けて)

委員会(有線四八九二)へご連絡ください。出席できるように取計らいます。新成人となられるのはつぎの人たちです。

大人の仲間入りをする新成人を温く迎えこれからの活躍に期待しましょう。(敬称略二日現在)

- (小西) 橋本義雄 橋本敦義 野上謙道 岡崎禎 西岡信次 (小南) 大石則幸 村岡三由紀 川西崇子 安永由美子 (前山) 三井清 岡屋安代 (南祝) 宮本政美 金沢信子 坂野博 富永和裕 (恵比須) 今岡律子 田中キク

秋本泰宏君(町ジュニア・リーダー会長)に県知事表彰

子ども会の育成・リーダーの活躍が認められる

たくましい防長つ子を育てるために、県民運動を展開しようとして十一月五日開かれた「山口県あすをひらく教育県民大会」

(阿知須中)

秋本君は中学時代から子ども会のリーダーとして活躍、高校に入学してからは、一年で阿知須町ジュニア・リーダー・クラブ副会長、二年の現在は会長をつとめ、県子ども会ジュニア・リーダーの会計もつとめ、子ども会の育成に努力しています。また、阿知須町ジュニア・リ

ーダー・クラブは七月に奈良県で開かれた第十三回全国子ども会リーダー研修集会で全国表彰を受けました。



感謝状を手に...秋本君

- (繩北) 伊藤修 北村健二 繩田慎司 藤村高志 (中村) 須崎恵子 繩田宏美 (寺河内) 明徳隆 菊本律子 (浜) 福田拓雄 桜裕美 繩田静代 常盤尚子 石田修造 福永広行 (砂二) 今本美千代 (砂二) 中礼富美子 西村寿美 惠 平岩尚美 松田則子 (砂三) 吉野ゆかり 西田直行 西田裕子 岡村昭浩 (飛石) 河崎晃 岡村享子 望月裕子 田中純一 磯部由紀枝 田中真由美 (沖の原) 原口眞一 中村宣子 網田誠 河村千恵子 (岩西前) 石田弘子 (岩辻) 辻田衣美 中野晴美 (巨束) 藤永清美 重田慶子 中村憲子 (巨西) 松田仁 (巨北) 背戸山景子 (巨門松) 竹原由希子 伊藤美由紀 (岡) 吉村則子 大下恵子 大下謙一 (浜表) 大空宏 古川治夫 松崎清子 (赤迫) 師井裕子 大賀安人 飯田美和子 (井関) 米金淳 松永久美子 (河内) 浜藤宏幸 長尾恵子 (源河) 国重勝巳 森重昌恵 田代和美 岡田幸男 (向井関) 三好奈緒美 村田智典 村田妙雪 (引野) 福永恵子 田中弘子 山下真次郎 (仙在) 福井秀則 (焼野) 石川玲子

- ほの学校 (阿知須小) わたしの学校 25日 冬休み 24日 冬学期終業式 23日 保護者会 22日 給食終了 大掃除 15日 貯金・保険納入日 22日 給食終了 部落児童会 23日 保護者会 24日 冬学期終業式

- 1月8日 三学期始業式 (井関小) 9日 体重測定(一・二・三年) 10日 集金日 11日 体重測定(四・五・六年) 17日 貯金日 22日 給食終了 23日 保護者会 24日 冬学期終業式 1月8日 三学期始業式

- 12日 校内マラソン大会 14日 生徒会立会演説会・選挙 15日 成績交換 18日 貯金・保険納入日 21日 通知票提出 給食終了 22日 保護者会(三年は三者懇談) 24日 冬学期終了式 1月8日 三学期始業式



「ふれあい広場」はみなさんのページです。
町政への提言や身近な話題、絵画、写真など町企画室(有線二四一)へお寄せください。

阿知須手話友の会

社会福祉行事に参加し、貢献したい

阿知須手話友の会が発足してから三か月たちました。会員は四十二名です。三か月の手話講習会が終ってから引続き毎週木曜日の夜、砂郷在住の井上さんご夫妻の指導を受けながら手話の勉強に励んでいます。
町内外の福祉行事にも積極的に参加するようにし、九月二十日は山口県手話サークル連絡協議会結成十周年記念大会、十月十八日手話サークル運動会、十

月二十五日山口ろうあ福祉会十周年記念、山口手話友の会十二周年記念文化祭、十一月十三日町公民館の福祉大会などに参加しました。
勉強会は毎週一回ながら、仕事を持つ人や学生など多忙な人たちがばかりですが、夜七時から一時間半毎回二十人ぐらい出席しています。
昼間の疲れもとわず、頭をひねりながら、時には失敗しては笑いながら老若男女のへだてなく身障者への心からの協力姿勢で一生懸命頑張っています。

ろうあ者であり、講師の井上さんとは簡単な会話ならどうにか手話でできるようになりました。
これからも一層頑張っ



(藤井明子・記)

はりきってまじ グループ紹介

短歌

藤重 アヤ子
岩礁の上を幾度弧を描き旅立ち
近きか海猫の群は

長谷川さつき
朝毎に鏡に向ふ我髪に白きもの
増へねんころにとく

松代 二郎
病床にわれを訪ねて旅せしと瑞
巖寺のこと友語りつく

松尾 君代
祖母と来て着物濯ぎきころうえ
びは昔のままに水流れをり

砂村 ヤス子
散る落葉滝にもまれて浮びくる
淵に友染見る思ひする

木原 百合雄
一年の丹精こめし菊花展中の一
鉢を師の君に贈る

三吉 琴
右と左の聴力少し異なるに今宵気
づきぬ一つ虫の音

中本 幸枝
沈木のラワン材水吸ひてもろき
を機械に入念に懸く

師井 泰枝
機械力たのみ刈り取り終へしあ
と老いたる吾に生稈の重し

石田 サグ子
朝の日の差す暖き店先に週間サ
ービスの貼り紙をせり

桜井 文子
縫ふほどに斜皺は寄りてくる生
地に慣し時縫ひ終へたり

平海 アサノ
畑仕事終へてながむる我が里は
何をやくらむ煙たちをり

正司 ウメノ
丘畑に小豆をまげば暮れ早し見
おろす街に灯煌めく

渡辺 宮子
式場より抱き戻りたるバラの花
娘のいぬ部屋に今朝も咲きつく

交通安全教育に一役

井関小のちびっ子 自転車乗りに挑戦

井関小学校では3年生以上を対象に自転車の安全な乗り方について勉強をしています。これは、学期ごとに一度開いているもので、運動場を使って自転車操作の実技試験もあります。この試験で一定の得点以上であれば小学校から免許証が交付され校区内で自転車に乗ることができるようになっており、交通安全教育に一役かっています。

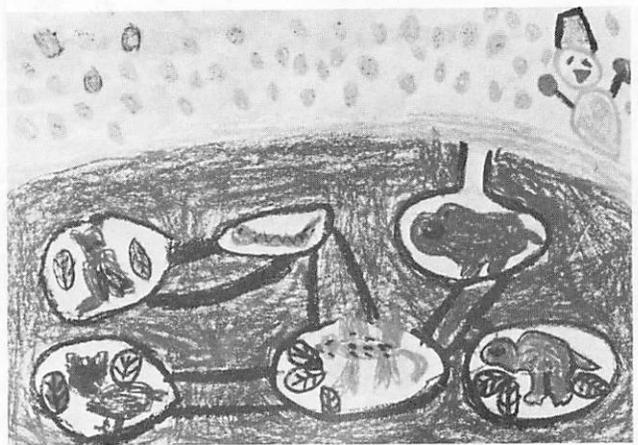


左右を確認しましょうね

「ふゆごもり」

岩倉保育園

たなべ たかひろ (6歳)
(孝博)



奉仕で地区の廃品回収

縄田 若葉会

縄田地区の壮年会若葉会(江口幸吉会長・68人)は11月22日の休日を利用して地区の廃品回収をしました。これは、会の奉仕作業として行ったもので、こわれた自転車や家庭の不用品を集めて回り、地区の人たちから感謝されました。



▲力をあわせて作業中



地図とコンパスを手に
体力つくりオリエン
テーリング大会

十一月十五日に行われた体力

つくりオリエンテーリング大会には八十五人が参加。親子組、小学生組、中学生組の三クラスに分れ、地図とコンパスを手に各ポイントを探し求めました。その結果、親子組では一時間三十九分、中尾浩子組小学生組は一時間四十三分、古谷勉組、中学生組は一時間三十分、三浦公志郎組がそれぞれ一位となりました。

▲ポイントを見つけたぞ!

美しい町づくりは ボランティア活動から 町社会福祉大会

「よりしあわせのために、明るい社会、美しい町づくりを、ボランティアとともに考え、すすめよう」と十一月十三日、阿知須町社会福祉協議会主催の社会福祉大会が町公民館で開かれました。

当日は約二百五十人が参加して開会、ボランティア団体として千草会と阿知須中学校、個人では上山昌子さん(恵比須)と三浦正子さん(縄北)が福祉功労者として町社協から表彰を受けました。また、野上千代さん(小西)と田中ハナコさん(岩



▶表彰を受ける功労者

西)の体験発表、萩ボランティアの会会長岡村和子さんの「誰にでもできるボランティア」の記念講演などもありました。岡村さんは、自分の体験の中からボランティア活動を語り、「ボランティア活動は心さえあれば誰でもできる。自分のできることを、いまずぐ始めよう」

町教育委員会主催の「ふるさとの歴史を学ぼう」といのが十一月十四日町公民館視聴覚室で開かれました。当日は阿知須町や周辺地域の歴史を学ぼうと二十五人が出席、講師の藤村忠明さん(縄北)がスライドを使って、阿知須、佐山、東岐波、西岐波、宇部等の路辺の「康申」や「猿田彦」等の塚を建立時代別、地区別に分

熱心にふるさと の歴史を勉強



▲真剣な表情の受講生

けて説明。出席者は熱心に見入っていました。



経営指導員として
町産業祭に参加した
鯨田 定実さん(五四)



農協・漁協・商工会の町内三経済団体が初めて合同で開いた「第一回阿知須町産業祭」のいわば演出家。これを企画した動機について「最近では店舗に並ぶ商品や販売方法など規格化され、物があふれている反面、人と人とのふれ合いがうすれています。そこで、むかしのよふな「市」いちぢをたててふれ合いの場をつくり、同時に町の産業を町内の人びとに見直してもらおうと考え

たんですいね。最初の考えでは「阿知須市」と企画したんですが、農協・漁協に呼びかけたら農協の農業まつりと一緒にやろうということにまとまったんですいね。それに、郵便局と駅に

も「協力を願った訳です。もちろん、行政の力もありましたからね」と熱がこもる。鯨田さんは山口県商工会連合会から派遣された経営指導員。本町の商工会にはもつ二十年になる。経営指導員の役割りは地域の商工業者に対して経営・経理・税務・労務・社会保険など経営全般の改善普及をすること。だから「経営に関する悩みごとがあればどんなことでも相談してほしい」とのこと。

阿知須の消費動向については「昨年の実績は売上げ五十三億円。町外へは三八・五パーセントのお金が流れているとみられる。流出率は前年より八・六パーセント減った計算だが、これはショッピング・センターができたリ、各店の経営努力によるものです」と分析する。山口市内から自動車で通勤

う面で大成功だったと思います。できれば年二回実施し、将来は文化的な面もあわせてこれを阿知須の恒例行事として定着させてもらいたいですね。

趣味は「別にこれというものは無いが、地味な仕事なのでカラオケで大声で唄うことですかね。」

お知らせ

学校の用務員募集

希望者は町教委まで
町教育委員会では学校の用務員(一人)を募集します。年齢は五十歳までの女性に限り、採用は来年四月から。希望者は十二月十五日(火)までに履歴書を町教育委員会まで提出ください。

新年互礼会

申込みは二十一日まで
町では新年互礼会をつぎのとおりに催します。

工業統計調査にご協力ください

製造業のみならず、通商産業省ではこの十二月三十一日現在で、昭和五十六年工業統計調査を実施します。

この調査は、製造業を営む事業所(四人以上・三人以下の特定業種)を対象として製造品の出荷額、原材料使用額、有形固定資産額などを調査し、工業の実態を明らかにすることを目的としています。

この統計調査の結果は、例えば都市開発や下水道整備計画の立案に利用されたり、また、みなさんが各種製品の生産、販売計画をたてる場合の参考にもなるなど、生活と深い関係があります。

これと同時に、ことは、工

▽日時 一月一日午前十一時から
▽場所 町役場会議場
▽会費 一人五百円
▽申込み 十二月二十一日(月)までに町総務課(有線二二三)へ。期日厳守。

し尿くみとり

申込みは二十一日まで
町では年末のし尿くみとりの申込みを二十一日(月)までとします。

希望の人は締切り日までに保健衛生課(有線二二三)へお早目にご連絡ください。
なお、来年は一月五日(火)から受付けます。

ごみの持出しは二十九日までに

年末は各家庭で大掃除をし、ごみが多量に出ますが、ごみを各地区の集積所へ出すのは二十九日(火)までです。
また、焼却場は三十日の正午で閉めます。
一月は五日からごみ集めを始めます。

建築士の資格取得は試験から
建築士の資格は建築士法により建築士試験に合格した人に与えられるもので、講習会の受講終了者等に資格が与えられるというようないことはありません。

最近、受講すれば資格が取得できるというところで詐される人

運転や駐車は

交通ルールを守って

これから年末年始にかけて気ぜわしい毎日が続き、交通事故も多くなります。

そこで、阿知須派出所では運転者はもとより歩行者、自転車利用者みんなが交通事故を起こさないよう呼びかけています。また、町内の道路は道幅が狭く、火災が起きた場合など消火活動に支障をきたすことも考えられます。

道路幅の狭いところに駐車する時は三・五メートル以上の余地がなければ駐車できませんし、広いところに駐車する時でも長時間(昼間十二時間・夜間八時間以上)の路上駐車は車庫法で駐車できないことになっていきます。運転や駐車は交通ルールを守るようにしましょう。

12月のメモ

- 10日 第4回定例町議会(前9時)
- 14日 麻しん接種(佐藤医院・開業時間内)
- 15日 1歳6か月児健康診査(後1時半) 三種混合(後2時半)
- 17日 交通事故相談(前10時) 心配ごと相談(前10時) (会場の記入のないのは役場)

公民館メモ

- 8日 造花教室(後1時)
- 9日 ジュニア・リーダー研修会(後7時)
- 10日 手芸教室(後1時半)
- 11日 洋裁教室(前9時半)
- 13日 第32回町内駅伝競走大会(前9時半) 親と子の本読みの会(前10時)
- 15日 料理教室(前9時半)
- 17日 おかし教室(前9時半)
- 18日 洋裁教室(前9時半)
- 22日 婦人学級(前9時半)
- 24日 手芸教室(後1時半) 盆栽教室(後1時半)

今月の納税

- 固定資産税
- 国民健康保険税

善意はリリリ

があるようです。十分注意しましょう。

(社会福祉協議会へ)

- ◇香典返し▽十万円 中田憲明さん(西条)は父光人さんの▽五万円 金沢保子さん(南祝)は夫百合馬さんの▽三万円 上野ユクエさん(岩西前)は夫武一さんの、河崎仁さん(浜表)は祖母トシさんの、大西勝己さん(砂三)は母ヨシノさんの▽二万円 宗久上さん(杖川)は母ユキコさんの、辻岡泰造さん(岩江)は母春江さんの。
- ◇篤志▽三千元 金光智章さん(砂三)は拾得金を▽一千元 匿名希望 二人。

(町へ)

- ◇篤志▽二十万円 中田憲明さん(西条)は父光人さんの意志で町消防関係の費用に▽一万二千五百円 オルフエ・国重久子さん(浜)は阿知須小学校へ。

慶弔録

出生おすこやかに
親の名続柄子の名月日 部落
高野弥助 三男 茂 10・27 南祝
藤井博人 長男 光太 10・31 南祝
松崎 稔 長男 崇 11・8 沖の原
田中隆男 二男 健二 11・8 岩江

死亡(二冥福を祈ります)
氏名 死亡月日 年齢 部落
北野茂夫 淳子(岡崎) 宇部市西岐波
伊藤善樹 範子(松下) 源河
重美(渡辺) 砂三 小野田市
かほる(小山) 南祝
前田昌平 小都町

- 啓子 北祝
- 水野正男 向井関
- 悦子(河村) 山口市名田島
- 工藤 浩 小西
- 岡村照男 宇部市上宇部
- 知子(我屋) 宇部市小串
- 洋子(下野) 飛石
- 渡辺 誠 宇部市東岐波
- 君子(坂野) 南祝

町の住民登録人口

(56年11月30日現在)	前月比
世帯 2,228世帯	-1
人口 8,385人	+7
(男 3,929人 女 4,456人)	
(国勢調査 昭和55年10月1日)	
世帯 2,283世帯	
人口 8,327人	
(男3,887人 女4,440人)	